

わたしの議会。



議長定例記者会見、はじめました。(詳細は9ページをご覧ください)

鳥羽市議会各種SNS



とば市議会だより 目次

4月26日会議報告	2	政務活動費報告	5
鳥羽市議会議員政治倫理審査会設置の ご報告	2	納税等状況報告	5
常任委員会報告	3～4	一般質問	6～9
議員別表決結果	4～5	議長定例記者会見の実施について ..	9
		TOBAミライトーク、他	10

議会報告

4月26日「令和3年度鳥羽市一般会計補正予算(第2号)」の議案1件を審議しました。

・予算決算委員会・

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第97号 令和3年度 鳥羽市一般会計補正予算(第2号)

〈補正予算の内容〉

- 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てに対する負担の増加や収入の減少が見込まれる低所得のひとり親世帯に対して、特別給付金を支給するための経費を補正)

…1148万4000円

- 観光振興推進事業(感染対策を念頭に置いた観光振興と安心して働くことができる職場環境の実現のため、感染症対策を実施する接客を伴う事業者に対して応援金を交付する経費を補正)

…1951万6000円

3款民生費

問 給付金の申請期限はいつまでか。

答 今のところ決まっていないが、去年と同じなら2月末になる。

6款観光商工費

問 応援金の対象事業所の詳しい説明を。

答 宿泊、飲食、製造、小売り、釣り船、遊漁など接客を伴う事業所を対象とする。

令和3年4月26日会議

議員別表決結果

○：賛成 ×：反対
－：欠席もしくは棄権

議案番号	議案名	議決日	審議結果	南川則之	濱口正久	瀬崎伸一	片岡直博	奥村敦	河村孝	山本哲也	中世古泉	木下順一	戸上健	浜口一利	坂倉広子	世古安秀	坂倉紀男
97	令和3年度鳥羽市一般会計補正予算(第2号)	4月26日	可決	－	○	○	○	○	○	○	○	議長につき採決なし	○	○	○	○	○

鳥羽市議会議員政治倫理審査会設置のご報告

去る6月28日に山本哲也議員、南川則之議員、瀬崎伸一議員の3名より、鳥羽市議会議員政治倫理条例第5条の規定により、中世古泉議員に対する審査の請求が提出されました。

これを受け、木下議長より政治倫理条例第7条第1項の規定により、政治倫理基準違反の行為の存否の審査が審査会に託されました。

詳細につきましては、鳥羽市議会ホームページをご覧ください。

QRコードにアクセスするとHPの鳥羽市議会議員政治倫理審査会のページをご覧いただけます。▶



議会報告

令和3年度鳥羽市一般会計補正予算（第3号）ほか、鳥羽市個人情報保護条例の一部改正についてなど、執行部提案議案9件、請願1件、発議2件を審議しました。

・議案質疑・

議案第3号

令和3年度鳥羽市一般会計補正予算（第3号）

南川則之

市長が言う不断の努力、迅速果断を裏づける喫緊の課題に対する考えは

市長

フェーズに応じた対策を行っていく

問 新型コロナウイルス感染症に対して、市長が言う不断の努力、迅速果断を裏づける喫緊の課題に対する考えを聞きます。

答 市長 ワクチン接種の補正予算やプレミアム付商品券事業、かもめバスのキャッシュレス化など、地方創生臨時交付金を活用した事業を計上しており、これからもフェーズに応じた対策を行っていききたい。

問 地域全体に恩恵が行き渡る補正予算となっていますか。

答 市長 海洋教育や漁業と観光の連携事業といった海に関わる事業など、地域全体に行き渡る事業を、限りある財源の中で予算編成を行いました。

常任委員会報告

● 各常任委員会に9議案と1請願が付託されました。

行政常任委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第7号 鳥羽市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の一部改正等に伴い、所要の改正を行う。

問 今回の一部改正によりマイナンバーの利用範囲の拡大等が決まった。具体的にどういった点が変わったのか。

答 監督官庁の変更と、転出時等において従業者本人の同意を得て、使用者が他の使用者に対し当該従業者の個人番号を含む特定個人情報の提供を可能とする旨が追加されている。

予算決算委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

議案第3号 令和3年度鳥羽市一般会計補正予算（第3号）

〈補正予算の例〉

● 地域交通事業（新型コロナウイルス感染症の拡大を予防するため、かもめバス運賃のキャッシュレス決済の導入を行う費用を補正）

：1368万6000円

● 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、子育て世帯生活支援特別給付金を支給するための費用を補正）

：1482万5000円

● プレミアム付商品券事業（新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内経済の回復と循環向上を目的に、市民と市内に勤務する方を対象として、プレミアム付商品券事業を実施するための費用を補正）

：6151万5000円

2款総務費

問 地域交通事業について、かもめバスキャッシュレス決済導入業務とあるが、どのようなものか使えるのか。

答 全国の交通系ICカード10種類と三重交通のICカードの全11種類である。



今回販売されるプレミアム付き商品券

3 款民生費

問 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業については、

本事業の複雑な申請手続きの周知をどう考えているか。

答 積極的支援の方については申請手続きをしながらも、

自動的に支給される。申請による支給となる方については、自分が支給対象であるかどうかを広報、ホームページ等により、わかるように努めていく。

6 款観光商工費

問 プレミアム付き商品券事業について、5000円の商品券を2500円で販売するのではなく、市民全員に2500円分の商品券を配ることを考えたのか。

答 検討段階でそのような案もあったが、短期間でより大きい経済波及効果を出すために、このような形をとった。

議案第11号 令和3年度鳥羽市一般会計補正予算(第4号)

〈補正予算の例〉

● 生活困窮者自立支援金支給事業(新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、既に総合支援資金の再貸付が終了するなどにより、特例貸付を利用できない世帯の自立支援につなげるため、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給に必要な費用を補正)

…700万円

3 款民生費

問 生活困窮者自立支援金648万円の内容は。

答 総合支援資金再貸し付けをされた12世帯、総合支援資金再貸し付けが不承認となった4世帯、4月以降に申請のあった方で見込10世帯の計26世帯を見込んでいる。

問 給付金はどれだけ出るのか。

答 単身世帯で6万円を3か月、2人世帯で8万円を3か月、3人以上世帯で10万円を3か月がでる。

6 款観光商工費

問 7月1日から事業が始まるが事業者への周知方法はどのようにするのか。

答 広報とばやホームページ、現在開設している事業者相談窓口に来られた方にお知らせしたりして周知していく。

討 論

議案第6号 鳥羽市個人情報保護条例の一部改正について
戸上健 議員 《反対》

議案第7号 鳥羽市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について
戸上健 議員 《反対》

議案第8号 鳥羽市手数料徴収条例の一部改正について
戸上健 議員 《反対》

令和3年6月25日会議

議員別表決結果

○：賛成 ×：反対
－：欠席もしくは棄権

議案番号	議案名	議決日	審議結果	南川則之	濱口正久	瀬崎伸一	片岡直博	奥村敦	河村孝	山本哲也	中世古泉	木下順一	戸上健	浜口一利	坂倉広子	世古安秀	坂倉紀男
3	令和3年度鳥羽市一般会計補正予算(第3号)	6月25日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長につき採決なし	○	○	○	○	○
4	令和3年度鳥羽市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
5	令和3年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
6	鳥羽市個人情報保護条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○	○	○	○
7	鳥羽市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○	○	○	○
8	鳥羽市手数料徴収条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		×	○	○	○	○
9	鳥羽市国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
10	民有建物の被害に伴う和解及び損害賠償の額を定めることについて		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
11	令和3年度鳥羽市一般会計補正予算(第4号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○

議案番号	議案名	議決日	審議結果	南川則之	濱口正久	瀬崎伸一	片岡直博	奥村敦	河村孝	山本哲也	中世古泉	木下順一	戸上健	浜口一利	坂倉広子	世古安秀	坂倉紀男
請願1	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための自粛要請による観光事業者の売り上げ減少に対する経済的救済を求める請願書	6月25日	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	議長につき採決なし	○	○	○	○	○
発議2	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための自粛要請による観光事業者の売り上げ減少に対する県の経済的救済を求める意見書の提出について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
発議3	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための自粛要請による観光事業者の売り上げ減少に対する国の経済的救済を求める意見書の提出について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
報告1	令和2年度鳥羽市一般会計繰越明許費繰越計算について		採決なし 報告につき														

令和2年度政務活動費収支報告

政務活動費とは、議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として交付される補助金で、一人年額15万6000円です。なお、詳細な収支報告書や領収書、視察報告書はインターネットで公開しています。

<http://www.city.toba.mie.jp/gikai-shomu/seimukatsudohi.html>

議席	議員氏名	交付決定額	支出合計	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	活動費 要請・陳情	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務費	返還額
1	南川則之	156,000	156,000			156,000								0
2	濱口正久	156,000	144,199			144,199								11,801
3	瀬崎伸一	156,000	0											156,000
4	片岡直博	156,000	33,287										33,287	122,713
5	奥村 敦	156,000	59,043								33,970		25,073	96,957
6	河村 孝	156,000	21,792										21,792	134,208
7	山本哲也	156,000	156,000			88,000					61,182		6,818	0
8	中世古泉	156,000	0											156,000
9	木下順一	156,000	156,000			156,000								0
10	戸上 健	156,000	156,000			110,418	42,262						3,320	0
11	浜口一利	156,000	60,089								45,464		14,625	95,911
12	坂倉広子	156,000	62,425								53,340		9,085	93,575
13	坂倉紀男	156,000	108,593								92,400		16,193	47,407
14	世古安秀	156,000	48,607			26,400							22,207	107,393

(単位：円)

納税等状況報告

鳥羽市議会議員政治倫理条例の規定により、前年1年間を通じて議員であった者の納税等状況を公表します。

議席	議員氏名	市・県民税	軽自動車税	固定資産税	都市計画税	国民健康保険税	医療保険料 後期高齢者	※1 介護保険料	水道料金	下水道料金
1	南川則之	○	○	○	—	—	—	—	○	—
2	濱口正久	○	○	○	—	○	—	—	○	—
3	瀬崎伸一	○	○	—	—	—	—	—	—	—
4	片岡直博	○	—	○	○	○	—	○	○	—
5	奥村 敦	○	○	○	○	—	—	○	—	—
6	河村 孝	○	—	—	—	○	—	—	○	—
7	山本哲也	○	○	—	—	—	—	—	○	—
8	中世古泉	○	○	×	—	×	—	—	○	○
9	木下順一	○	○	○	—	—	—	—	○	—
10	戸上 健	○	○	—	—	○	—	○	—	—
11	浜口一利	○	○	○	—	○	—	○	○	—
12	坂倉広子	○	—	—	—	—	—	—	—	—
13	坂倉紀男	○	○	○	○	—	○	○	○	—
14	世古安秀	○	○	○	—	○	—	○	○	—

《表示例》

- ：当該年度に納付すべき額が、納付済みの場合。
- ×：当該年度に納付すべき額が、未納付の場合。
- ：納付義務がない場合。

※1 介護保険料については、介護保険法第129条第2項の規定に該当する者が対象。

※2 納付義務がない事実上の納付分については、報告対象外。

- 中世古泉議員の固定資産税及び国民健康保険税の未納につきましては、6月30日に完納されています。

(令和3年5月28日現在)

これが聞きたい・ここが聞きたい

一般質問



6月14日～6月15日に6人の議員が一般質問を行いました。
質問と答弁の概要をお知らせします。

※一般質問、議案質疑の原稿は議員本人の文責です。

日程	議員氏名	項目
6月14日(月)	戸上 健	市長は2期目の4年間で何をめざし何を実現するのか 地域資源活用の経済循環をめざす森林・林業政策について
	濱口正久	感染症対策の現状と課題、そこからみた地域共生社会について
	瀬崎伸一	鳥羽市における農業振興策について
6月15日(火)	山本哲也	市長の基本姿勢と公約実現に向けた取り組みについて
	浜口一利	コンパクトプラスネットワークについて バーチャル病院について
	坂倉広子	コロナ禍における避難所運営のあり方について 子育て支援施策について

子育て支援について、
何を実現するつもりか

市長

基本目標に向かって
5年間の計画を実施
していきたい

問

子育て支援について、4年間で何に挑み、何を実現するつもりでしょうか。

答

市長 第6次鳥羽市総合計画基本構想の中で、子育て支援は重要な施策として位置づけています。また、第2期鳥羽市子ども・子育て支援事業計画では、「あたたかく親子を育み笑顔うまれる子育て共生のまち」との基本理念を掲げ、基本目標に向かって5年間の計画を実施していきます。

問

学校給食の無料化について、取り組んでみたいことはありますか。

答

市長 学校給食費の無料化については、学校給食法に従い、施設整備費と運営に関する経費等は市が負担し、食料費については保護者負担としています。なお、経済的な理由により支援が必要な世帯には、就学援助費による給食費の全額給付をこれまでどおり実施していきます。

林業政策に対する
市長ビジョンは？

市長

整備を進め、森と海に
活力を取り戻していきたい

問

林業政策に対する市長ビジョンは
お持ちですか。

答

市長 鳥羽市森林経営管理制度推進方針によって、森林所有者に対して意向調査を行い、「所有者自ら森林の経営管理を行えない」と回答があった森林について、市が経営管理権を取得し、森林環境譲与税を活用して整備を進め、森と海に活力を取り戻していきたいとの思いがあります。



森林・山村多面的機能発揮対策交付金の
活用事例(津市久居の里山コンサート)



戸上 健

地域共生社会の実現に向けた取組は



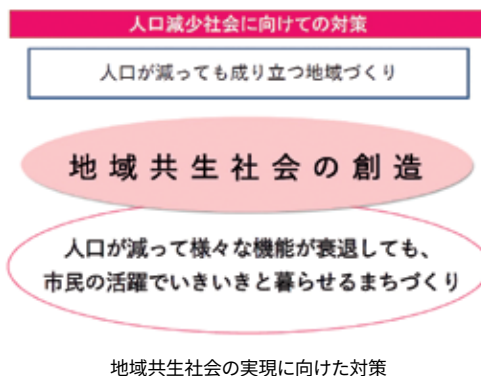
濱口正久

市長

実現に向けて確実に進めていきたい

問 地域共生社会の実現に向け、高齢化率の高い地域への取組について聞きます。

答 市長 高齢化率が高くても、繋がりが強い地域においては高齢者の方が活躍をして、地域の課題解決の一助を担っている場面も多々見受けられますので、一概に高齢化率だけが課題ではないと思っています。今後は、様々な分野の切り口から考え、いかに支え合う地域づくりを行っていくかが大事だと思っています。ひと口に地域と言っても、町内会であるとか、小学校区だけでなく、時にはさらに大きな地域で捉えることで、課題の解決を図ることも可能であると思っています。支え合いの力が希薄になりつつある今だからこそ、地域共生社会の実現に向けた取組を試行錯誤しながら進めたいと思います。



問 誰一人取り残さない社会の構築のために、お互いに利用しやすい福祉ポイントの導入も検討すべきだと思いますが、いかがでしょうか。

答 企画財政課副参事 支え合いの仕組みをより日常化し、世代間の支え合いをより実現化するためには、ポイント制の導入も一つの案だと考えます。このポイント制も含め、持続可能な形は何なのかという視点から、今後検討を進めていきたい。

農産物の鳥羽ブランド商品について市長の考えは



瀬崎伸一

市長

重要かつ必要な施策だと感じている

問 農産物の鳥羽ブランド商品が農家に切望されています。市長はどのようにお考えですか。

答 市長 ブランディングは重要かつ必要な施策だと感じています。その中で農産物のブランド化は、プレミアム感や品質管理、背景にあるストーリーや環境に配慮した持続可能な農業の在り方など、これまでとは違った農産物の生産方法、加工方法及び販売方法により、その魅力を向上させることが大切であると考えています。なお、本市におけるブランド化の動きとしては、鳥羽マルシェの取組と、地域に古くからある作物に光を当て、他にない手法で普及を目指す取組があります。

問 鳥羽市が取るべき農業支援策は、農業のビジネス化戦略だと考えます。また、農業現場直結となる担当部署の枠を超えた様々な研究、実践を繰り返す機能の拡充が切望され

ていると感じますが、市長の所見はいかがですか。

答 市長 生産者が、農産物のもともとの価値をさらに高め、それにより、所得向上に繋がるような6次産業化の取組や、加工や販売を分業したり、農業と観光や福祉との連携を模索するなど、これからも生産者や関係団体と協議を重ねながら、少しでも本市の農業がよくなっていくよう努めていきたい。



ブランド化に向けた取組をしている鳥羽市園芸センター

選挙結果をどのように受け止めていますか



山本哲也

市長

信用をいただけたものと考えています

問 1期目の信任を問う位置づけの選挙だったと思うが、結果をどのように受け止めていますか。

市長 20年後に向かって方向性は任せたいという意味で、信用をいただけたものと考えています。

問 海のシリコンバレー構想による波及効果についてはどういったことが考えられますか。

市長 教育、環境、観光、子育て、企業、起業といったことが期待されると思っています。

問 コンパクト・プラス・ネットワークについて考えを聞きます。

市長 20年後の1万人に合ったまちづくりに今から取り組んでいく必要があります。1万人のまちには多過ぎたり、大き過ぎたりするものは、徐々にコンパクトにしていき、不便になることはネットワークで補完しようというのが、鳥羽市で進め



山本議員の質問に答弁する中村市長

ようとしているコンパクト・プラス・ネットワークです。

問 国・県の手が届かない事業所への支援策について、考えを聞きます。

市長 緊急事態宣言により収入が減少した事業所に対する支援は検討しており、追加の補正予算を提出していく予定です。主要な団体の皆さんとはしっかり情報共有をして、耳の痛い意見も受け止めてやっていきたいと思っています。

誰もが安心して暮らせるまちとは



浜口一利

市長

地域共生社会の実現が必須です

問 誰もが安心して暮らせるまちにしたいとコンパクト・プラス・ネットワークを公約のひとつに挙げていますが、その考え方を聞きます。

市長 2040年には鳥羽市の人口が1万人になると推計されており、地域共生社会の実現が必須です。

問 1万人のまちづくりを進めていく中で、鳥羽は輝き続けることができるのでしょうか。生活拠点が利便性の高い公共交通で結ばれ、ヒト・モノが動き、経済が活性化される鳥羽市の理想の形を聞きます。

市長 鳥羽市は1万人のまちへと変化していきます。積極的になりたいコンパクトを目指します。

問 今以上にヒト・モノが動き、経済の活性化を誘導しなくてはなりません。全国のモデル都市は多様な取り組みをしています。鳥羽市はどのような取り組みを主体とし

答 誰かが安心して暮らせるまちにしたいとコンパクト・プラス・ネットワークを公約のひとつに挙げていますが、その考え方を聞きます。

コンパクト・プラス・ネットワークのモデル都市

市区町村名	人口 (H27国調)	重点テーマ
大野市 福井県	33,109	・中心市街地活性化 ・観光振興 ・公共施設再編 ・郊外開発抑制
黒部市 富山県	40,991	・まちなかへの居住誘導及び交通利便性向上 (民間連携) ・公共施設集約
藤枝市 静岡県	143,605	・PRE活用 ・まちなか居住の促進 ・中心市街地活性化 ・地域公共交通
柏市 千葉県	413,954	・地域コミュニティの活動の増進 (空き地・空き家の活用) ・地域公共交通 (多岐分散ネットワーク)
北九州市 福岡県	961,286	・公共施設再編 ・環境 (スマートシティ) ・民間ストック活用 (民間連携) ・定住・移住促進

コンパクト・プラス・ネットワークのモデル都市

答 市長 地域や世代を超えて繋がり、支え合う仕組みを構築していく必要があり、様々な分野でバランスよくコンパクトにしていくことが大切です。

浜口一利議員 人口減少でも市民が行き交い観光客が回遊する環境づくりが重要だと私は考えます。

コロナ禍における 避難所運営の在り方は



坂倉広子

総務課副参事

マニュアルを策定し、 まとめました

問 コロナ禍における避難所運営の在り方について、民間のホテルや旅館等の活用は現状どのようなになっていますか。

答 総務課副参事 一時的に滞在する施設として指定避難所54か所を指定しており、そのうち、民間の宿泊施設は4か所となっています。

問 災害時における要配慮者等への宿泊施設の提供に関する協定を、鳥羽市は活用する検討はしていますか。

答 総務課副参事 この協定に該当する宿泊施設は、市内に約50施設ほどあるので、速やかに三重県に要請していきたいと考えています。

問 避難所の感染症対策や運営方法は、どのような準備をしていますか。

答 総務課副参事 感染症対策用の消耗品は、各避難所に備えてあります。また、昨年度新型コロナウイルス感染症予防対応マニュアルを策定し、避難所運

営のあり方についてもまとめました。

問 避難所生活の中では、母子、妊産婦等や、基礎疾患や障がいを持つ方が、安心して過ごせるような対応を考えていますか。

答 総務課副参事 女性が安心して過ごすことができる女性専用エリアを設け、高齢者や障がいのある方などに對して、利便性・快適性の高いエリアを優先的に提供するなどの対応に努めたいと考えています。



昨年の11月に実施された避難訓練の様子

議長定例記者会見の実施について

この度、鳥羽市議会では、市民の皆様には議会の活動内容を周知することを目的として、6月、9月、12月、3月の年4回、会議の後に正副議長による記者会見を実施する運びとなりました。初の試みとなる第1回目の議長定例記者会見は、6月25日(金)議会終了後に行われました。

【記者会見内容】

- ・議長定例記者会見 趣旨説明
- ・6月議会を振り返って
- ・今後の議会運営について
- ・議長の一言
- ・質疑応答

次回は9月議会終了後に実施予定です。



議長定例記者会見の様子



開催中

TOBAミライトーク

今年度もTOBAミライトークで皆さまとお話をさせていただいております。開催後は、広報広聴委員会・議会運営委員会を開き各常任委員会等で検討する内容を協議します。まだTOBAミライトークに参加したことのない方も、もう一度話がしたいという方も議員と課題を共有しませんか？お気軽にお申し込みください。申込は原則、実施希望日の3週間前までに申込用紙に必要事項を記入の上、議会事務局へ申し込んでください。

TOBA ミライトーク

検索



鳥羽観光施設連合会

実施日 7月12日（月）

テーマ ③産業振興・雇用

参加人数 6人

鳥羽旅館組合 女将あこや会

実施日 7月19日（月）

テーマ ③産業振興・雇用
⑤環境・まちづくり
⑦その他

参加人数 6人



テーマ一覧

①移住定住

②子育て支援・教育

③産業振興・雇用

④高齢者・障がい者福祉

⑤環境・まちづくり

⑥防災

⑦その他

(左記以外のテーマで話し合いたいこと)

きらり輝く人達
休載のお知らせ

今号のきらり輝く人達は都合によりお休みさせていただきます。
楽しみにしていただいていた読者の皆様にお詫び申し上げます。

編集後記

わたしの議会。(とば市議会だより)第176号をお届けします。
広報広聴委員会メンバーも5月から新体制となりました。
情報公開はもとより、市民の皆様の多様な意見を把握し、市政
に反映できるよう努めたいと思います。
これからもなお一層の努力をして参りますので、皆様のご指導
ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

記 奥村 敦

広報広聴委員会

委員長

奥村 敦

副委員長

山本哲也

委員

濱口正久

委員

瀬崎伸一

委員

河村 孝

委員

木下順一

委員

坂倉広子